

ご 挨拶

同志社大学人文科学研究所長

小 山 隆

本日は、同志社大学人文科学研究所第105回公開講演会にご来場、また、オンラインを通じてのご参加をいただき、ありがとうございます。また、講師をつとめられる岩井先生をはじめ、登壇くださる先生方に対し心よりお礼を申し上げます。

今回の講演会では、岩井先生が、カッターナイフで有名なオルファ株式会社の社史を通じて、事業の継承についてお話くださるそうです。ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、オルファの社名の由来ともなった画期的な「折る刃」式カッターナイフは、創業者の岡田良男さんが、かつて働いておられた印刷会社でカミソリの刃を使っていて、使用者にとって安全なものにできないか、刃の両端以外は使わず捨てるという無駄をなくすことができなにかという思いから、発明されたとのこと。講演要旨に「現在世界中で使われているカッターナイフの原型である」と書かれてありますが、このような創業者の思いを知れば、頷けるものがありますし、その思いも継承していくことの重要性も感じます。

企業と学校の違いはありますが、私たちも、新島襄の教育事業を継ぐ者です。その意味において、本日の講演はたいへん興味深く、楽しみでもあります。

では、最後になりましたが、本日の講演会が実り多きものとなりますようお祈り申し上げ、私からのごあいさつとさせていただきます。